



武雄市立西川登小学校 『校訓』 たくましく・やさしく・たくましく

学校だより **西っ子**
Try&Error&Cheer

17号 令和6年10月15日
文責:校長 小川 修

二学期のスタート！

3日間の休みを挟んで、15日から二学期が始まりました。

日中の気温もだいぶ落ち着き、過ごしやすくなりました。気持ちを新たに、学年の後半に臨んでもらいたいと思います。学校で過ごす大部分は、教科等の学習時間です。新しい学びの内容に出会って、理解して、自分のものとしていくことが目標です。しかし、その時はわかっているのに日にちが経てば忘れるのが人間の脳。そこで、家庭に持ち帰って復習する（ことが多い）のが宿題です。保護者の皆様にはお手数をおかけしますが、時折、「終わった宿題をみせてごらん」と声掛けをお願いします。

・・・そういえば昔、2学期の目標決めで「かんじをがんばる」と、勢いよくひらがなで書いた子がいたなあ・・・



表 彰

杵島・武雄地区児童理科作品展

- 【特選】 5年 木寺 璃乃 さん 「野菜や果物を使って絵の具を作ってみよう！」
6年 前田 陽菜 さん 「野菜で紙は作れるの？」

武雄地区七夕書き方会

- 【特選】（毛筆） 4年 山下 時亞 さん
【入選】（硬筆） 1年 深江 笑夏 さん 4年 田栗 羽夏 さん

杵島・武雄地区青少年読書感想文

- 【入選】 2年 原田 麻野 さん 「よるもはたらいてくれてありがとう」
3年 庭木 さくら さん 「地球を守るためにできること」
5年 木寺 璃乃 さん 「図書館がくれた宝物」
6年 永尾 木音 さん 「自分に一番必要な人」

武雄 ICT スキルチャレンジ小学4年生の部

- 【5位】 4年 東島 寿樹 さん タイピング：587字

JA 杯学童オリンピック軟式野球大会武雄地区大会

- 【準優勝】 若木・西川登少年野球

様々な分野で活躍する子ども達がたくさんいます。表彰などとは関係なく自分の中で成果を感じられることが何よりです。いろいろな事にトライして、自分の可能性を広げよう！





ひとりになる勇気を持とう！ ひとりでもやる勇気を出そう！

「みんなで一緒に、全員で、一同・・・」という声掛けは普段よくしていることです。全員で「おはようございます」と言ったり、全員で「音読（声をそろえて本を読む）」したりすることも普段よく行っている指導です。しかし・・・

10人いたら、10人全員がしっかり声を出しているか・・・な？。
ひとりの時もあいさつの声を出しているか・・・な？。と思うことも度々あります。

私たちは、集団の中にも「自分はひとり」です。

わかりやすく言うと、9人で野球をしますが、バッターボックスに立つときは自分ひとり。バレーボールやサッカーをするときも、ボールに触ることができるのはひとりなのです。また、授業もみんなで受けますが、考えるとき、発表する時は、ひとりです。

「ひとりになる」ことは、勇気が必要でしょう。心細さ、うまくできるかの心配、これでいいかの不安などがつきまうのはわかります・・・

だからこそ！「トライ＆エラー＆チアー」でひとりになる・ひとりでもする練習をするのです。

あなたがこの勇気を出してトライし続けたとき、「自分らしさ」に気づくでしょう。そして、あなたの中に眠っている「まだ知らない力」に気づくでしょう。

あなたの中にあるいろいろな力を目覚めさせてください！